

施設の声をご紹介 〔東京善意銀行 令和8年度第1回助成金〕

第1回助成金は47の高齢・子ども・障害者などの施設に配分し、各施設から「今、必要な物」を購入できる助成金に、多くの感謝の言葉が届きました。その物品を選んだ理由や使っている様子について、一部ですが、ご紹介します。



【高齢者施設】

◆車椅子(特別養護老人ホーム)



車椅子を3台購入することができました。新しい車椅子にご利用者様もにっこり。安心・安全で快適な生活の支援につなげていきます。温かいご支援に心より感謝いたします。

◆ボッチャセット・アイスマシン(特別養護老人ホーム)



利用者の皆さんに楽しく充実した時間を過ごしてもらいたいと思い購入しました。早速、毎週のレクリエーションで使用し大いに盛り上がりました。また、アイスマシンは施設の夏のお祭りで大好評でした。

◆テレビ(特別養護老人ホーム)



共有スペースに大型テレビを設置しました。利用者の皆さんが集まってニュースや番組を楽しむ機会が各段に増えました。レクリエーションの映像上映や災害時の情報収集などにも活用させていただきます。

◆レスキューマット・ヘルメット(特別養護老人ホーム)



BCPの見直しで不足等していた物があったので大変助かりました。マットは職員一人でもご利用者を運ぶことができるものを選び、またヘルメットやトリアージタグなども整備することができました。

【子どもの施設】

◆クッションマット、足置きステップ等(乳児院)



クッションマットは、図書室とプレイルームに敷きました。新しく柔らかいマットで、じかに座ったり寝転びながら本を読んだりしています。足置きは、食卓椅子で食べている子どもに使用し、正しい姿勢で食事ができるようになりました。

◆ボールプール、血圧計等(児童発達支援施設)



療育道具を買い替えました。新しいおもちゃに子どもたちの表情はパツと明るくなり、楽しそうでした。また、医療ケア児もいるため日々の健康管理に必要な血圧計等も揃えることができました。心より感謝いたします。

◆スヌーズレン関連用品(児童発達支援施設)



体が緊張してしまったり音に過敏な子どもたちが、今回購入したスヌーズレンの光の中でゆったりと落ち着いて過ごすことができ、より充実した時間を持てるようになりました。

◆電子ピアノ(児童発達支援施設)



毎日歌やリズム遊びをしているため、かなり古くなっていた電子ピアノを買い替えることができました。今後、外部の方を招いての音楽会で使うのも楽しみです。ありがとうございました。

【障害者施設】

◆紙漉き用枠(就労継続支援施設)



新事業として牛乳パックの紙漉き製品の作成を始めたため、紙漉きの「枠」を購入させていただきました。支えてくださる寄附者様のお気持ちが、利用者の皆さんの働く喜びにつながっています。

◆草刈り機、ブロー(就労継続施設)



公園清掃では、落ち葉収集は多い時で45Lゴミ袋が50袋近くにもなります。今回購入した充電式の草刈り機・ブローは軽量で、女性でも扱いやすく、とても助かりました。

◆卓上型ミキサー(就労支援支援施設)



自主製品の焼き菓子の製造工程においてミキサーは不可欠です。長いこと買い替えを検討していましたが昨今の物価高騰により原材料費の値上がりで余裕がなかったため、本当に助かりました。

◆製氷機(生活介護支援施設)



氷は喫茶店での飲み物提供やパン製造で生地をこねる際に使用しています。夏は熱中症対策で氷を使用することもあり、とても助かりました。

◆掃除機(入所施設)



掃除は、「生活する力」「働く力」「気づく力」を育て、「気持ちを整える」環境を自分たちで作る作業であると考えています。この度はありがとうございます。

◆電子ジャー(就労継続施設)



使用していた電子ジャーが壊れてしまっていたので助かりました。温かく美味しいご飯の提供は、利用者の「働く意欲」にもつながっています。